2019年10月1日

日本銅学会

**日本銅学会　2020年度研究助成テ－マ公募案内**

　日本銅学会では、2001年度より、研究助成制度を設け、国内の大学、高等専門学校、工業高校及び公設研究機関に所属し、銅及び銅合金に関連するあらゆる分野（基礎研究、材料開発、生産、加工及び応用等々）の研究開発に携わる研究者に広く研究助成を行っております。

　つきましては、下記の公募要領により、2020年度の公募をいたしますで、奮って応募して下さい。

|  |
| --- |
| **日本銅学会研究助成テ－マ公募要領（2020年度）**日本銅学会**目　的**　　銅及び銅合金に関連する基礎研究、材料開発、物性、製造プロセス及び応用に関する研究を奨励し、関係技術の振興を図り、これからの伸銅品産業の育成の一助とすると共に、研究者及び学生の銅に対する認識を深めることを目的とする。**応募資格**　　国内の大学、高等専門学校、工業高校及び公設研究機関に所属し、銅及び銅合金の基礎研究、材　料開発、生産、加工及び応用に関する研究を行う者を対象とする。　　ただし、助成期間は、最長2年間（2020年4月～2022年3月）とする。**助成金額及び助成件数**　1件　25万円／年（2年目25万円）、助成件数 原則15件　**公募要領**　　ホ－ムペ－ジ等を通じ、2019年10月1日～12月31日の期間、公募を行う。　応募する研究者は、別に定める所定の申込書様式に研究の題目、研究概要、担当者及び研究予想期　間を記載し、公募期間内に、下記へ申込書を送付・提出する。（メール又は郵送）　応募は、前年度応募の研究題目についての再応募も可とします。　　　　　応募先　　〒110－0005　　　　　　　　　　東京都台東区上野1－10－10（うさぎやビル5階）　　　　　　　　　　一般社団法人 日本伸銅協会 内　日本銅学会 事務局　宛　　　　　　　　　　電　話　03（6803）0587　　　　　　　　　　ＦＡＸ　03（3836）8808　　　　　　　　　　E-mail　dou-gakkai@copper-brass.gr.jp **選考方法及び助成金の支給方法**　　日本銅学会の研究助成テ－マ選考委員会にて選考し、理事会で承認する。　　採用されたテ－マに対して、翌年5月下旬に申込責任者を経由して助成金を支給する。**研究成果報告の義務事項**　　この研究助成の支給を受けた研究者は、研究成果について、研究助成期間終了後、2年以内に日本銅学会講演大会で発表しなければならない。 |

日本銅学会の研究助成は、一般社団法人 日本伸銅協会並びに以下の伸銅業各社の賛助協力を受けています。（掲載企業名：五十音順）

(株)尼崎パイプ製作所、川崎圧延(株)、NJT銅管(株)（旧：(株)UACJ 銅管）、

(株)キッツ メタルワークス、(株)神戸製鋼所、(株)コベルコ マテリアル銅管、

権田金属工業(株)、サンエツ金属(株)、JX 金属(株)、DOWA メタルテック(株)、

日本ガイシ(株)、(株)日本特殊管製作所、(株)藤井製作所、古河電気工業(株)、三谷伸銅(株)、三井住友金属鉱山伸銅(株)、三菱伸銅(株)、三菱マテリアル(株)

［201９/１０/1現在 18社］

■研究助成テーマお申込者様　各位

研究助成テ－マお申込者様は、日本銅学会の「オンライン会員登録」にてご登録をお願いいたします。

（既にご登録済の方は、再度ご登録いただかなくて結構です。）

新規ご登録の方は、下記ウェブの「ユーザー新規登録」よりご登録をお願いいたします。

<https://www.copper-brass.gr.jp/maillist/index.php?action=user>

ご登録いただきますと、ご連絡先のメールに「パスワード」と「会員番号」が届きます。

ご登録後は、ユーザー欄に「メールアドレス」と「パスワード」をご入力いただきまして「ログイン」し、「パスワード」のご変更をお願いいたします。

お手数をお掛けいたしまして誠に申し訳ございませんが、ご協力の程 宜しくお願い申し上げます。

**2020年度日本銅学会研究助成申込書**

　2019年　　月　　日

|  |
| --- |
| 研究題目 |
| 研究概要［この概要を基に審査しますので、研究内容を分かりやすくまとめて記入してください］ |
| 研究予想機関 | 2020年4月～2022年3月（2年間）　←必要に応じて書き直してください |
| 申込者（責任者） |  |
| 学校・研究機関名 |  |
| 所　属 |  |
| 氏　名 |  |
| 連 絡 先 | 〒 |
| 電話 |
| FAX |
| E-mail |